

授業科目 公衆衛生看護学実習 III

【担当教員名】 杉本 洋、小山 歌子、宇田 優子、 稲垣 千文、小林 房代、磯部 直子		対象学年	4	対象学科	看護	
		開講時期	前期	必修選択	選択	
		単位数	1	時間数	45	
【ディプロマポリシーとの関連性】						
知識・理解		思考・判断		態度		
◎		◎		○		
【概要】 産業看護活動の実際を学び、産業看護活動を展開する上で必要となる知識と技術を修得する。						
【学習目標・行動目標：SB0】						
<ol style="list-style-type: none"> 1. 企業における衛生管理体制と産業看護体制を説明できる 2. 労働衛生管理の基本を列記できる（作業環境管理、作業管理、健康管理） 3. 健康課題を有しながら就労する人への支援を実施する 4. 作業保健活動における看護職の役割を考察する 						
回数	授業計画・学習の主題				SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実習企業における健康管理体制等を説明できる 2. 職場巡視などを体験する 3. 健康課題を有しながら就労する人への支援を実施する。働き盛り世代を対象とした保健指導を実施する。 4. 産業看護職の役割を考察する 				1 2 3 4	実習、担当：杉本 洋 他 実習、担当：杉本 洋 他 実習、担当：杉本 洋 他 実習、担当：杉本 洋 他
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)						
参考書						
その他の資料						
【評価方法】 開講時に提示する。			【履修上の留意点】			